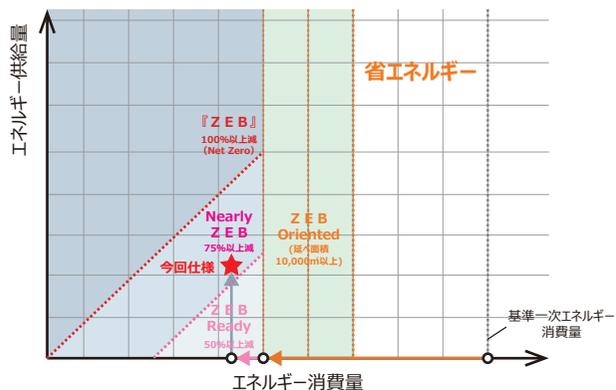


全体配置図



Nearly ZEB取得目標

一次エネルギー消費量を75パーセント以上削減し、Nearly ZEB達成を目指します



構造計画

ハイブリッド木質大空間
・ハイウッドビーム斜格子構造

フレキシブル
コの字ラーメン構造
・鉄骨造

耐震斜め柱
・鋼管

耐火木鋼梁 (ハイウッドビーム)



・ロングスパンの鉄骨梁を、耐火被覆と補剛性を担保する木材で覆う独自の工法により、大スパンの木質大空間を実現します

計画概要

地名地番	福島県双葉郡大熊町大字下野上字大野116-5
敷地面積	8,126.48㎡ (近隣商業地域7,285.21㎡、指定のない区域841.27㎡)
主要用途	事務所 展示場 自動車車庫
建築面積	4,287.07㎡
延面積	10,298.70㎡
階数	地上3階
建物高さ	最高の高さ 17.62m
構造形式	鉄骨造
基礎形式	直接基礎
E L V	乗用 11人乗 2基
外部仕上	外壁：ALC t125の上、アクリル樹脂系仕上塗材 開口部：(1階) 木製サッシュ 耐候性クリア塗装 強化合わせガラス
貸事務所 内部仕上	天井：RB t 15 (システム天井 640x640グリッド) 壁：ビニルクロス貼等 床：タイルカーペット、OAフロア H100
工期	2023年10月 ~ 2024年12月

衛生設備概要

給水設備	上水系統：1F受水槽+加圧給水ポンプ方式 雑用水系統：ピット受水槽+加圧給水ポンプ方式
給湯設備	便所手洗・湯沸：電気温水器
排水設備	排水系統：一般汚水・雑排水、雨水の2系統
消火設備	屋内消火栓、移動式粉末消火器

空調設備概要

空調設備	貸事務所等、会議室等：空冷ヒートポンプパッケージ空調 多目的スペース、コワーキングスペース、ラウンジ：躯体蓄熱放射空調+空冷ヒートポンプパッケージ空調
------	--------------------------------------------------------------------------------

換気設備	貸事務所等：直膨コイル付全熱交換器による第一種換気 便所等：第三種換気
------	----------------------------------------

電気設備概要

受電方式	三相3線6.6KV 1回線 地中引込
変圧器容量	単相-150[KVA]×3台 三相-500[KVA]×1台、300[KVA]×1台 スコットトランス-50[KVA]×1台、30[KVA]×1台
照明器具	全面LED照明 貸事務所照度 700Lx
防災等	自動火災報知器・非常照明・誘導灯
自家発電	ディーゼル式非常用発電機を屋上階に設置
用途仕様	保安用 三相3線200V、80KVA、屋外型、標準騒音型 (105 dB以下)
太陽光発電パネル	300kW 単結晶

【資料5-1】



大熊町産業交流施設整備





1. 周辺機能と連携し、地区全体の賑わいをつくります

• 将来の施設整備を踏まえ、地区の動線、一体利用を想定した施設



• 地区の中心となる広場や大熊交流軸の賑わいを引き込み、一体的な駅前
の賑わいを生み出します。
• 今後整備される施設との連携や、隣接地との賑わい・交流空間の連続、西
地区全体の動線を考慮した施設計画とします。



2. 屋内外の3つの空間により、多様な交流を生みます

• 多様な交流の場となる「広場」「バルコニー」「テラス」

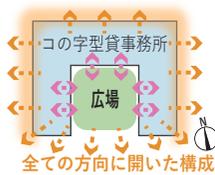


■ コの字型の貸事務所と中央の開かれた共用スペースの構成

• 初めて大熊町に来た人もわかりやすく、使いやすいユニバーサルデザインの基本理念に
沿った施設とします。一時避難スペースとして開放し、安全安心の拠り所となります。

• コの字配置のオフィス空間は、賑わいの中心である広場に
面した計画とし、また外周部に「バルコニー」を設け外部に
開かれた計画とします。開かれたオフィスは親しみやすく訪
れてみたくなる魅力あふれる空間とし、町民と働く人が交流
する町のリビングのような場となります。

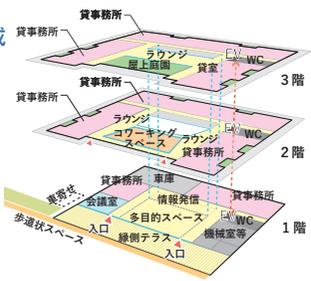
• 広場1階は災害時一時避難スペースとして
開放し、安全安心の拠り所となります。



■ 各室の機能や相互の連携に配慮したフロア構成

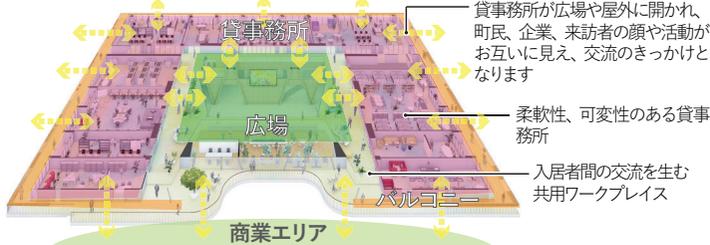
• 1階の貸事務所は情報発信スペースや車庫に隣接した
配置とします。2・3階の貸事務所は各階3分割とし、
1室あたり最小約13㎡から最大約100㎡まで様々な
テナントニーズの分割対応が可能です。

• 中央の吹き抜けに隣接してエレベーターと階段を設けるこ
で、すべての部屋までフラットでラウンジを併設す
る広い廊下を通して最短距離でのアクセスが可能で
あり、バリアフリーに配慮します。



3. 柔軟なワークスペースで、多様な働き方を実現します

• 入居者が自由に働くとともに、町民との距離を縮めるワークスペース



■ 入居者間の交流を生む共用ワークスペース（2・3階）

• 2階は開放的なコワーキングスペースを併設
するラウンジ空間を設けます。3階にも豊かな
共用スペースやラウンジ・屋上庭園を設けて
います。それらを自由に利用することで、仕事
の内容やその日の気分に合わせて適した
場所を選んで働くことができ、入居者の幅
広いニーズに応えることが可能です。



■ 貸事務所から外へ直接出られる「バルコニー」

• すべての貸事務所から直接バルコニーへ通じる出入口を設けます。専有テラスや貸事務所の
外周部は入居者が好きなように使うことができ、バルコニーに対して入居者らしさが表出します。
入居者や町民が気軽に立ち止まりやすい交流の場をつくります。



4. 人々が集まる場を温もりある木の空間とします

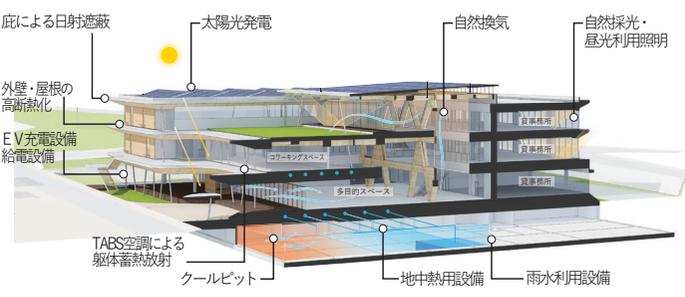
• 人々が温もりを感じ、町の林業の歴史を受け継ぐ、シンボリックな木の空間



木を使った大熊町の新しいシンボル空間となり、町民や入居者のみなさまに長く愛される施設を目指します

5. 地域特性を活かした最先端技術を導入します

• 町民、入居者の快適性や先進企業の誘致につながる、高い環境性能と業務継続性
• 大熊町ならではのNearly ZEBを実現



商業計画



計画概要

地名地番 福島県双葉郡大熊町大字下野上字大野116-6
 住居表示 〒979-1308 福島県双葉郡大熊町大字下野上字大野116-6
 敷地面積 15,689.90㎡ (近隣商業地域9,928.89㎡, 指定のない区域5761.01㎡)

主要用途 飲食店 物品販売を営む店舗 事務所
 建築面積 1,807.47㎡
 延面積 1,493.43㎡
 階数 地上1階
 建物高さ 最高の高さ 平均GL+5.585m

構造形式 鉄骨造
 基礎形式 直接基礎

外部仕上 屋根: カラーガルバリウム鋼板 t=0.4 シート防水
 外壁: 窯業系平系スレート t=5.5 レッドシダー t=18

飲食店内部仕上 軒裏: 硬質木片セメント t=25板貼
 天井: 硬質木片セメント t=25 EP塗装
 壁: ビニルクロス貼 (一部EP塗装)
 床: 複層ビニル床シート t=2.0

工期 2024年4月 ~ 2025年3月

衛生設備概要

給水設備 上水系統 : 受水槽 + 加圧給水方式
 給湯設備 飲食店厨房 : セントラル方式 (エコキュート)
 便所系統 : 局所式 (貯湯式電気温水器)
 排水設備 排水系統 : 一般汚水・雑排水、雨水の2系統
 消火設備 消火器

空調設備概要

空調設備 飲食店客席・事務室等 : 空冷ヒートポンプパッケージ空調
 換気設備 飲食店厨房等 : 給排気ファンによる第1種換気
 飲食店客席 : 全熱交換器による第1種換気
 便所等 : 第3種換気

電気設備概要

受電方式 三相3線6.6KV 1回線 地中引込
 変圧器容量 単相-100[KVA]×3台
 三相-500[KVA]×1台、300[KVA]×1台
 スコットトランス-50[KVA]×4台
 照明器具 全面LED照明、飲食250Lx、店舗500Lx
 防災等 自動火災報知器・非常照明

太陽光発電 195kW
 パネル 単結晶



大熊町大野駅西商業施設整備事業





新たに生まれる商業施設と広場は
町内や地区内の施設との“つながり”を深め、多様な人々を呼び込みます
人々が集まることで、賑わいと交流が生まれ、町の復興の大きな“推進力”となります

1. 周辺機能と連携し、地区全体の賑わいをつくります

• 将来の施設整備を踏まえ、地区の動線、一体利用を想定した施設構成



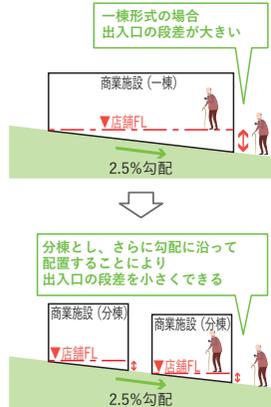
2. 高低差を棟ごとに解消し、誰もが使いやすい分棟の商業施設

• 分棟とし、勾配に沿って配置することで出入口の段差を小さくする

■ 計画地の高低差を解消する配置



■ バリアフリーにも有効な分棟の計画



• 北西から南東へかけて、全体で4mある地盤の高低差を棟ごとに解消します。商業施設の建物を1~2店舗ごとの分棟形式とすることにより、店舗出入口の高低差を最小限にすることが可能です。バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した、合理的で誰もが使いやすい計画とします。



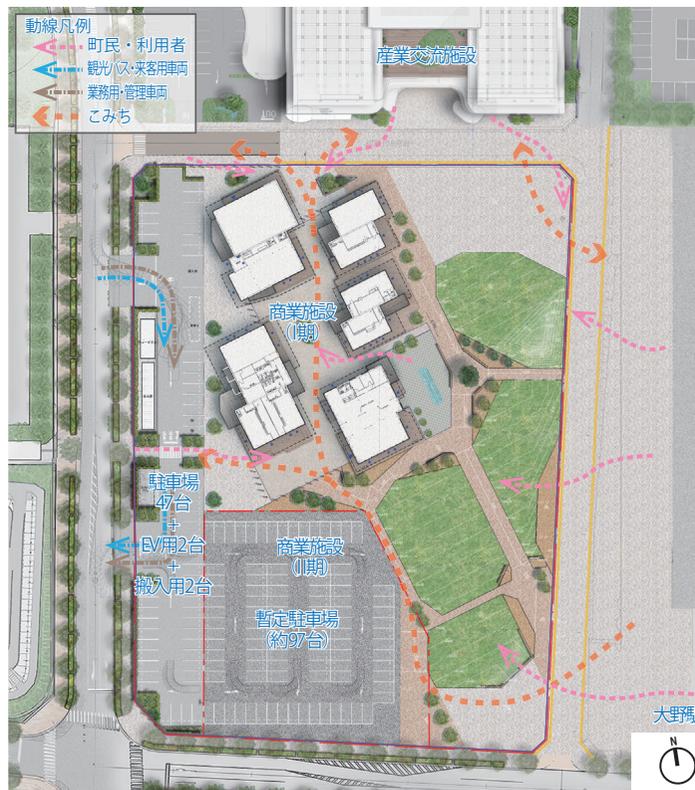
震災前の大野駅前
出典：大熊町写真館

• 大野駅駅前のかつての商店街の記憶を継承し、中庭に沿って各店舗が顔を出す1~2店舗ごとの分棟形式とします。

• 分棟することにより、周囲への圧迫感を軽減し、親しみやすいヒューマンスケールの街並みを形成します。

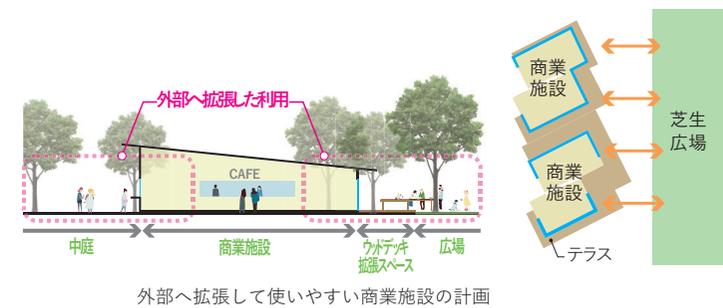
3. 多様な活動を誘発する場をつくります

• 日常のコミュニケーションだけでなく、イベントスペースとしても利用



4. 広場と一体で使いやすい商業施設

• 芝生ひろばや底下の外部空間と連続する利用しやすい共用テラス



5. 温かみのある外装計画

• 周囲と調和し、人々の居場所を際立たせ、快適で安心感を生む計画

